

12月補正予算が定例市議会で決まり、一般会計補正額は35億1,468万円、累計は1,903億740万円(前年同期比2.1%増)となりました。また、特別会計の補正額は16億2,750万円、企業会計の補正額は207万円です。7月豪雨災害からのさらなる復旧と今後の災害に備えた防災・減災対策をはじめ、中心市街地の活性化、教育環境の充実などに取り組みます。

12月補正予算成立

一般会計
特別会計
企業会計

総額 **51億4425万円**

主な事業

- 豪雨災害復旧関連事業 6億8,560万円
 - 被災農業者緊急支援事業 4億4,172万円
 - 河川等災害復旧事業 2億2,138万円
 - 野外活動センター施設災害復旧事業 1,400万円
 - 被災畜産業者緊急支援事業 851万円
- 小中学校施設維持管理事業(ブロック塀改修工事分) 7,963万円
- 福祉避難所機能強化・整備促進事業 414万円
- がけ崩れ防災対策事業 4,380万円
- 市街地再開発支援事業 2億1,950万円
- 小中学校就学援助費(学用品費等)支給事業 2,174万円
- 国民健康保険給付費分納付事業、障がい福祉サービス事業等 15億9,138万円

7月豪雨災害からの復旧
7月豪雨で被害を受けた農業用施設や機械、水路などの復旧をさらに進めるとともに、野外活動センターの本復旧に向けた測量設計を行います。

防災・減災対策
小・中学校のブロック塀の改修工事、福祉避難所で使用する資機材の新たな整備、がけ崩れによる災害の防止対策などに取り組みます。

中心市街地活性化
湊町三丁目C街区地区と一番町一丁目・歩行町二丁目地区で再開発準備組合が実施する事業計画の策定に補助を行い、コンパクトシティの推進と中心市街地の活性化を図ります。

教育環境の充実
経済的な理由により就学費用の負担が困難な児童・生徒の保護者に対する就学援助費のうち入学準備金の支給額を引き上げ、家庭の経済事情によらず安心して教育を受けられる環境を整えます。

財政課 ☎948-6350・FAX 934-1803

4月6日(土)・7日(日)

松山春まつり(お城まつり)参加者募集

野球拳全国大会

日時 4月6日(土)10時~15時30分(予定)
※小雨決行
会場 松山城(丸之内)本丸広場(荒天時は松山市民会館(堀之内)小ホール)
定員 70チーム(1チーム3人)程度(抽選)
申し込み・問い合わせ 3月2日(土)(必着)。はがき・ファクス・eメール。チーム名、代表者の住所、氏名、年齢、電話番号を〒799-2648菅沢町乙406-8春まつり野球拳全国大会実行委員会 ☎997-7937・FAX 977-1818・E iyo-matsuri@shikoku.meへ



大名武者行列

日時 4月7日(日)11時40分~(予定)
対象 一般の部=10歳以上で身長130cm以上の行列に参加できる人。個人・団体のいずれも可▶ちびっこ隊=10歳未満の子ども(小学生未満は保護者同伴)
定員 一般の部=150人程度(選考により決定)▶ちびっこ隊=50人程度(抽選)
申し込み・問い合わせ 2月28日(木)(必着)。松山青年会議所 <http://www.matsuyama-jc.or.jp/> または、はがき・ファクス。住所、氏名(ちびっこ隊は保護者氏名も)、性別、年齢、職業、身長、電話番号、希望の別(①お姫様②城主③大名武者④大奥⑤ちびっこ隊)を〒790-0067大手町二丁目5-7お城まつり実行委員会(松山青年会議所内) ☎941-0194・FAX 943-0149へ
【選考会】(ちびっこ隊は選考なし)
日時=3月3日(日)▶**会場**=コムズ(三番町六丁目)3階
※詳細は松山青年会議所ホームページを確認



二次元コード

観光・国際交流課 ☎948-6557・FAX 943-9001

市制施行130周年の幕開け 新年の門出を祝う

平成31年市年賀交歓会



新年のあいさつを行う野志市長

新年の門出を祝う平成31年市年賀交歓会を1月4日、総合コミュニケーションセンターで開催しました。関係者らが出席した式典で、野志市長は「県や関係自治体、企業、地域のみなさんと連携を深め、まちの力を引き出すとともに、現地・現場を大切に、市民目線を大切に、『笑顔広がる人とまち 幸せ実感都市 まつやま』の実現を目指す」と新年の抱負を述べました。

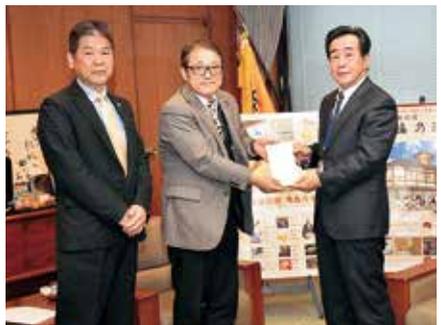


年賀交歓会の様子

会場では、まつやま農林水産物ブランドの「紅まごんや」や「ほっちゃん島あわび」などの試食コーナーが設けられたほか、市制施行130周年を記念して「130でつむぐ松山」優秀作品を展示式典では伊豫之國松山水軍太鼓保存会の水軍太鼓が披露され、約1400人の人たちが来場し、新年を祝いました。

☎秘書課 948 6200・FAX 932 1877、(議)総務課 948 6646・FAX 921 1110

(公社)全日本不動産協会愛媛県本部から義援金の贈呈



(左から)戸玉事務局長、上谷本部長、梅岡副市長

平成30年12月17日、(公社)全日本不動産協会愛媛県本部から義援金が贈呈されました。同協会の上谷進本部長、戸玉伸治事務局長が来庁。「県内の会員から寄せられたもの。復興の一助になれば」と話し、梅岡副市長は「ご厚意に感謝したい」と謝辞を述べました。

【来庁などにより贈呈いただいた団体】
西日本豪雨復興支援事業チャリティイープフォーマンズ・まちづくり松山・全日本不動産協会愛媛県本部

義援金の受付期間を延長
平成30年7月豪雨災害からの復興には長期的な支援が必要です。被災された人の生活支援や再建のために受付期間を延長してまいります。

受付期間
松山市豪雨災害義援金Ⅱ
6月28日(金)まで
☎市民参画まちづくり課 948 6814・FAX 934 3157

教育環境の改善・向上のために

市立小・中学校83校のエアコン整備が完了



本市では子どもたちが快適な学習環境で学校生活が送れるように、平成28年度から市立小学校54校、中学校29校の普通教室と使用頻度が高い特別教室へのエアコン整備を進めてきました。

このたび、平成31年2月1日までに整備が完了し、全ての市立小・中学校でエアコンの本格稼働が始まりました。今後子どもたちの教育環境の改善・向上のため、適切な施設整備を行います。

〈整備実績〉

使用開始時期	対象校
平成29年9月使用開始	全中学校(29校)と島しょ部の小学校(3校)
平成30年9月使用開始	島しょ部以外の小学校(35校)
平成31年2月使用開始	島しょ部以外の小学校(16校)(全校完了)